

西湘バイパス構造物崩落に関する調査検討委員会(第1回)議事要旨

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

1. 日 時 : 平成19年9月17日 15:00～17:00
2. 場 所 : 国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所
3. 出席者 : 別紙のとおり
4. 議事要旨
 - (1) 被災現場緊急点検結果と原因分析について
 - 事務局より西湘バイパス概要、被災状況、被災当日の気象状況について説明
 - 審議結果
 - ・ 今回の台風で擁壁の地盤もろとも砂浜が深さ方向に3m程度流失し擁壁が倒壊し、擁壁背後の土砂が吸い出され、法面の崩壊に繋がったと想定される。
 - ・ 原因を特定するには、波浪データや海底地形の状況などを詳細に検討する必要がある。
 - ・ 次回に向けて必要な調査を実施し、原因の特定を進める。
 - (2) 応急復旧と道路管理の方法について
 - 事務局より現在実施中の応急復旧及び完了後の管理手法、管理値について説明
 - 審議結果
 - ・ 事務局の提案した仮復旧案について了承された。
 - ・ 事務局の提案した一次施工後の計測・管理手法（法面保護用の土嚢の変位観測、鋼矢板の変位計測、路面の沈下計測等及びその管理値等）について概ね了承を得た。（3mの波が観測された際のパトロールの実施を追加、海側土嚢の沈下を目視で観察することを追加）
 - (3) 本復旧について
 - 事務局より今後の本復旧の検討にあたって必要となる調査項目等について説明
 - 審議結果
 - ・ 本復旧の検討にあたっては、海底の深淺測量が重要。（三浦層群の深さも把握）
 - ・ ボーリング調査を実施し、横断方向の地質を把握する。
 - ・ 次回会議は、平成19年10月27日（土）13時から16時の日程で都内で開催

以 上